

ILAS セミナーの学業成績証明書における表記方法

【ご意見・ご要望】（投稿日：2019年7月26日）

昨年度履修した ILAS セミナーの学業成績証明書における表記方法で改善をお願いしたいと思います。現在の表記方法では「ILAS セミナー」とのみ記載されており、副題が記載されておられません。したがって、成績証明書を提出する機会に、相手側がなにを勉強したのかわからず、また、学生側としましてもアピールポイントが減ってしまうというのが現状です。さらに、ILAS セミナーを複数履修した場合にもとても分かりにくくなっております。したがって、成績証明書に副題も記載することを検討していただけないでしょうか。どうぞ、よろしく願いいたします。

【回答】（回答日：2019年9月19日）

（国際高等教育院事務部）

ご意見ありがとうございました。

成績開示のあり方については検討課題である旨を認識しておりますが、科目名の副題の表示のご要望には、以下のような理由からすぐには対応できません。まず、ご指摘のとおり、学業成績証明書では一科目あたりの表示文字数にレイアウト上の制約があり、副題を全て表示させることができません。また、全学的に副題は学内でのみ必要な情報を持っている場合があります。全学共通科目で例を挙げると「単位未修得者クラス」等、副題の中には学業成績証明書に表示させることが適当ではないものも混在しています。ご期待に沿った回答ができず申し訳ありません。

そこで代替案として学業成績証明書にシラバスを補足資料として添付いただけると、ILAS セミナーで学んだことを提出先に伝えることができると考えられます。なお、過年度の全学共通科目のシラバスは国際高等教育院棟1階の全学共通科目学生窓口で保管しています。